

事 務 連 絡
令和 6 年 1 月 5 日

保育部会会員施設 各位

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
保育部会 部会長 森田 信司
< 公 印 省 略 >

【勸奨・周知】

大阪府「令和 5 年度ヤングケアラー支援に向けた実態調査」の協力依頼について

日頃より、本会事業運営にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

早速でございますが、この度、大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課より標記の件について、当会へ勸奨・協力周知の依頼がございました。

日頃より、在園児の家族・兄弟（兄妹）と接する機会がある保育士・保育教諭を対象に、ヤングケアラー支援の広報や研修等において資することを目的とされており、本調査は、私ども保育部会といたしましても、ともに考えて参るべき事案であると考えております。

つきましては、全会員施設各位に実態調査について、公私何かとご多忙の折とは存じますが、本アンケートが届きましたら、ご回答のご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 実態調査の内容等について

添付「令和 5 年度ヤングケアラー支援に向けた実態調査について」をご覧ください。

2. 実態調査実施主体について

大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課

3. 調査対象者について

①保育所又は幼保連携型認定こども園の所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

②保育所又は幼保連携型認定こども園の保育士・保育教諭

3. 実地調査の回答の流れ

正式な実態調査の依頼は、令和 6 年 1 月 17 日頃に各施設あてに郵送にてご案内予定です。

また、併せて、同じ頃に市町村を通じてのご案内させていただきます。

4. 発信元

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 保育部会事務局（西岡）

TEL:06-6762-9001 FAX:06-6768-2426 mail:info@niji-tumi.net

※なお、本調査は大阪府社会福祉協議会保育部会が実施するものではございませんので、ご不明点等ございましたら、大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

令和 5 年 12 月 28 日
大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課

令和 5 年度ヤングケアラー支援に向けた実態調査について

ヤングケアラー支援策の検討（啓発や研修カリキュラム）に活用するため、ヤングケアラーと接する可能性のある保育士又は保育教諭を対象とし、現在又は過去に関わったことのあるヤングケアラーの事例等を調査・把握する実態調査を下記のとおり実施しますので、ご協力賜りますようお願いいたします。

なお、本調査については、大阪公立大学 濱島 淑恵准教授の研究チームと合同で実施します。

記

（１）調査対象者

調査対象者：①保育所又は幼保連携型認定こども園の所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭
②保育所又は幼保連携型認定こども園の保育士・保育教諭

（２）回答方法

回答方法：インターネットによる回答フォームから回答

（３）調査期間

令和 6 年 1 月 17 日（水曜日）～令和 6 年 2 月 16 日（金曜日）

（４）調査項目-

ヤングケアラーの認知度、福祉専門職とヤングケアラーとの関わりの状況、ヤングケアラーと思われる事例の把握 など。

（５）調査項目数と所要時間の目安

- ・①保育所又は幼保連携型認定こども園の所長・園長又は主任保育士・主幹保育教諭

約 30 問（所要時間 10 分程度）

事例を回答いただける場合は、追加で 20 問。

（追加の所要時間 15 分程度。計 25 分程度）

- ②保育所又は幼保連携型認定こども園の保育士・保育教諭

約 30 問（所要時間 10 分程度）

* 設問が多く、ご負担をおかけしますが、記述を少なくし、選択制の設問を中心としておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

（６）留意点

- ・ 正式な実施通知は、令和 6 年 1 月 17 日ごろに各施設あて、郵送にてご案内する予定です。
- ・ 併せて、同じころに市町村を通じてもご案内いたします。